

温泉に浸かってじっくり疲れを癒そう

長い年月を経て味わいの増したレトロな名湯。今日はそんな温泉を堪能するべく、一路、伊豆へ。温泉に浸りに出かける。そんな、おとなの小旅行を楽しんでみては。



◀ 檜の香り漂う千人風呂。貸バストイレは300円

長さ約15mに及ぶ総ヒノキの千人風呂

総檜の「千人風呂」は、深さ1mを超える場所もありプールのようなスケール。混浴だが女性の利用客も多く、バストイレを巻いて浸かることもできる。男女別の露天風呂や女性用大浴場もある。

千人風呂 金谷旅館

0558-22-0325 / 下田市河内114-2
[立ち寄り入浴] 9:00~22:00 / 大人1000円 / 無休 / P40台
※平日午前中は、清掃などで利用不可の場合あり



◀ 鴨汁につけていただく「鴨汁そば」1350円

▶ 厚切りでジューシーな「鴨やき」1650円



蕎麦通もこぞって通う有名そば店

しっかりとしたコシと喉越しのよさが特徴の二八そばが自慢。自家製七味との相性も楽しんで。

いし塚

0558-23-1133
下田市数根4-21 / 11:00~16:00
※土日11:00~15:30、17:00~19:00
水曜休 / P16台 / 伊豆急下田駅から徒歩3分



伊東



▶ 総タイル貼りの大浴場。タオルは350円で販売

風格漂う日本建築。大浴場も必見

伊東・松川沿いに佇む、昭和3年創業の旧旅館。現在は見学のみ(土日は入浴も可能)だが、門構えや障子など随所に職人技が光る日本建築は、見応えも十分。



◀ 喫茶室でいただける「クリームあんみつ(お茶付き)」600円

観光・文化施設 東海館

0557-36-2004 / 伊東市東松原12-10
[見学] 9:00~21:00 (大人200円)
[入浴] 11:00~19:00 (大人500円)
大浴場利用時間は観光協会HP参照※男女入替制 第3火曜休 / Pなし



▶ 国産よもぎと高級黒糖を使った「まんじゅう」各73円

◀ 伊豆産のニューサマーオレンジで作ったビール「三友」540円

工房で作りたての饅頭を頬張って

伊豆の素材を用いた菓子が並び、工房を併設する川奈店では、できたての饅頭が味わえる。

御菓子処 石舟庵 川奈店

0557-44-1800
伊東市川奈1255-90
9:30~18:00
無休 / P20台



OTONANOENSOKU おとなの遠足

おとなの遠足

古き良き湯処を訪ねる伊豆の温泉旅

湯処と知られる伊豆にも、野天や海際などお風呂の種類は多種多様。今回は建物自体にも趣きのある2軒の名湯をご紹介します。

すっかり肌寒くなり、季節はもう冬本番。体の芯から温まる温泉に出かけてみてはいかが。伊豆に数多ある温泉の中でも、今日はしっとり老舗めぐり。ということ。まず一軒目に訪れたのは、伊東の東海館。湯宿の風格を漂わせる門構えや、当時評判の棟梁が意匠を凝らした日本建築は、見学するだけでも十分に価値あり。昭和3年に開業した温泉宿は、現在は観光施設として見学(土日のみ)入浴ができるようになっており、総タイル貼りの浴場で温まった後は、松川沿いの喫茶室で、風情たっぷりの休憩もいいかも。

そしてお次は、緑豊かな山間に建つ江戸時代末期創業の下田・金谷旅館へ。この名物は、何と言っても大正4年に造られた日本の総ヒノキ大浴場「千人風呂(混浴)」。掛け流しの自家源泉を、ヒノキの香りに包まれながら堪能できる。

身体をじんわりほぐしたら、その土地に根ざした蕎麦店・和菓子店への寄り道も楽しんでみては。

- 1 | 窓辺から松川が見える東海館の喫茶室
- 2 | 120畳にも及ぶ東海館の大広間
- 3 | 旭や鶴などの彫刻が見事な東海館入口
- 4 | 東海館の風呂は大浴場がおすすめ
- 5 | 江戸時代末期創業の老舗、金谷旅館の泉質は無色透明で肌あたりもいい
- 6 | 広いイートインスペースで無料の「ぐり茶」とともに休憩できる石舟庵 川奈店
- 7 | 土日は行列も覚悟のそば店「いし塚」



初詣情報

「おとなの遠足」がTVでも放送中!!

トコちゃんねる静岡(リモコン12ch)にて、第2・4週月~金 21:30 ほか好評放送中!

静岡浅間神社

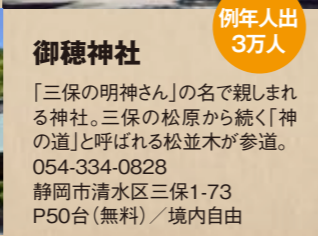
楼閣造りの大拝殿をはじめ、境内26の建造物が国指定重要文化財。元旦6時~歳旦祭が行われる。054-245-1820 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 P60台(無料) / 境内自由



例年人出 50万人

久能山東照宮

平成27年に御鎮座400年を迎える家康公を祀る神社。極彩色・権現造の社殿は国宝指定されている。054-237-2438 静岡市駿河区根古屋390 P200台(無料・日本平) / 拝観料500円



例年人出 3万人

御穂神社

「三保の明神さん」の名で親しまれる神社。三保の松原から続く「神の道」と呼ばれる松並木が参道。054-334-0828 静岡市清水区三保1-73 P50台(無料) / 境内自由



例年人出 10万人